

九州大学×西日本高速道路 第8回連携推進会議

幹事会（第6回）

-
- 日 時： 1月24日（火曜日）17：00～18：00
○場 所： NEXCO 西日本 九州支社 1F 101 会議室
○出席者： 計7名
・九州大学：三谷泰浩、貝沼重信、笠間清伸、板井麻里子
・西日本高速道路：野田主馬、澤村代理（北畑課長代理）、濱崎智洋
-

■議題

- (1) 第8回連携推進会議の開催 2
1) 議事次第・出欠状況 2
2) 連携事業報告内容 5
3) 次年度計画 13
4) 参考：第7回連携推進会議 座席表 15

1) 議事次第・出欠状況

平成 28 年度
九州大学 西日本高速道路(株) 包括連携協定
第 8 回 連携推進会議 議事次第

日 時: 平成 29 年 2 月 15 日(水) 15:00~17:30

場 所: 西日本高速道路(株) 九州支社 2 階会議室

【第一部】 15:00~15:50

1. 開会挨拶 NEXCO 西日本 本社
2. 出席者紹介
3. 平成 28 年度包括協定の報告および平成 29 年度の予定 九州大学 佐川准教授
4. NEXCO 西日本からの報告及び現在の事業について
 - 1) 『建設・改築事業の概要』 NEXCO 西日本 九州支社 北畑課長
 - 2) 『保全サービス事業の概要』 NEXCO 西日本 九州支社 栗山課長
 - 3) 『NEXCO 西日本における最近の動向』 NEXCO 西日本 本 社 兼澤課長

【第二部】 16:00~17:30

1. 研究紹介
 - 1) 『車線規制区間でのスムーズな合流のための
交通誘導対策に関する研究(仮)』 九州大学 外井准教授
2. 平成 28 年度の共同研究成果報告(中間報告)
 - 1) 『あと施工アンカーの性能評価に関する研究』 九州大学 日野教授
園田教授 玉井助教
 - 2) 『鋼構造物の腐食技術に関する研究』 九州大学 貝沼准教授
—Al・Mg 金属溶射の部分適用時における境界部処理手法に関する研究—
 - 3) 『のり面対策の有効性に関する数値解析的研究』 九州大学 陳 教 授
 - 4) 『ウルトラファインバブル水の界面特性に関する研究』 九州大学 田中教授
松野准教授
 - 5) 『のり面の安定解析に関する研究』 九州大学 笠間准教授
 - 6) 『道路構造物管理における
モニタリング手法の検討に関する共同研究』 九州大学 三谷教授
※5)6)配布資料のみ
3. 閉会挨拶 九州大学 三谷教授

H29.2.15第8回連携推進会議 タイムスケジュール

【第一部】・・・15:00～15:50

内容	担当	発表(分)	質疑(分)	合計(分)	時間	チェック
1. 開会挨拶	NEXCO西日本	5		5	15:00 ~ 15:05	
2. 出席者紹介・・・名簿の通り	事務局	2		2	15:05 ~ 15:07	
3. 平成28年度包括協定の報告・平成29年度の予定	九州大学 佐川准教授	15		15	15:07 ~ 15:22	
4. NEXCO西日本 現在の事業について						
1) 『建設・改築事業の概要』	NEXCO西日本 九州支社 北畑課長	7	2	9	15:22 ~ 15:31	
2) 『保全サービス事業の概要』	NEXCO西日本 九州支社 栗山課長	7	2	9	15:31 ~ 15:40	
3) 『本社 NEXCO西日本における最近の動向』	NEXCO西日本 本社 兼澤課長	7	2	9	15:40 ~ 15:49	

休憩		11		11	15:49 ~ 16:00	
----	--	----	--	----	---------------	--

【第二部】・・・16:00～17:30

内容	担当	発表(分)	質疑(分)	合計(分)	時間	チェック
1. 研究紹介						
『車線規制区間でのスムーズな合流のための交通誘導対策に関する研究(仮)』	九州大学 外井准教授	13	4	17	16:00 ~ 16:17	
2. 今年度の共同研究成果報告(中間報告)						
1) 『あと施工アンカーの性能評価に関する研究』	九州大学 日野教授・園田教授・玉井助教	13	4	17	16:17 ~ 16:34	
2) 『鋼構造物の腐食技術に関する研究』	九州大学 貝沼准教授	13	4	17	16:34 ~ 16:51	
3) 『のり面対策の有効性に関する数値解析的研究』	九州大学 陳教授	13	4	17	16:51 ~ 17:08	
4) 『ウルトラファインバブル水の界面特性に関する研究』	九州大学 田中教授 代理発表:松野寿生 准教授	13	4	17	17:08 ~ 17:25	
5) 『のり面の安定解析に関する研究』	九州大学 笠間准教授					
6) 『道路構造物管理におけるモニタリング手法の検討に関する共同研究』	九州大学 三谷教授					
3. 閉会挨拶	九州大学	5		5	17:25 ~ 17:30	

代理発表
出席
16時～出席

終了 145 17:30

No	所属	氏名	役職	会議	意見 交換会	備考
1	九州大学	日野 伸一	工学研究院 社会基盤部門 教授	○	○	
2	九州大学	大塚 久哲	工学研究院 名誉教授	○	○	
3	九州大学	陳 光斉	基幹教育院 自然科学実験系部門 教授	○		
4	九州大学	田中 敬二	工学研究院 応用化学部門 教授	×	×	幹事
5	九州大学	松野 寿生	工学研究院 応用化学部門 准教授	○	○	田中先生代理出席
6	九州大学	園田 佳巨	工学研究院 社会基盤部門 教授			
7	九州大学	三谷 泰浩	工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授	○	○	幹事
8	九州大学	外井 哲志	工学研究院 環境社会部門 准教授	○		
9	九州大学	貝沼 重信	工学研究院 社会基盤部門 准教授	○	×	幹事
10	九州大学	佐川 康貴	工学研究院 社会基盤部門 准教授	○	○	幹事
11	九州大学	笠間 清伸	工学研究院 社会基盤部門 准教授	○		幹事
12	九州大学	玉井 宏樹	工学研究院 社会基盤部門 助教			
13	九州大学	畠山 繁忠	工学研究院 社会基盤部門 助教			
14	九州大学	前田 良刀	工学研究院 社会基盤部門 連携教授 (NEXCO西日本コンサルタンツ 代表取締役社長)	○		
15	九州大学	福永 靖雄	工学研究院 社会基盤部門 連携准教授 (九州支社 保全サービス事業部 部長)			幹事
16	九州大学	板井 麻里子	工学研究院 社会基盤部門 テクニカルスタッフ (エンジニアリング九州 企画部 企画課)	○	○	幹事
17	NEXCO西日本	角田 直行	本社 執行役員・技術本部長	○	○	
18	NEXCO西日本	竹國 一也	本社 技術本部・技術環境部 部長	×	×	
19	NEXCO西日本	兼澤 秀和	本社 技術本部・技術環境部 技術統括課 課長	○	○	幹事
20	NEXCO西日本	下清水 秀則	本社 技術本部・技術環境部 技術統括課	○	○	
21	NEXCO西日本	北田 正彦	執行役員・九州支社長			
22	NEXCO西日本	野田 主馬	九州支社 総務企画部 企画調整課 課長			幹事
23	NEXCO西日本	栗山 達哉	九州支社 保全サービス事業部 保全サービス統括課 課長			幹事
24	NEXCO西日本	榎本 敬二	九州支社 保全サービス事業部 保全第一課 課長			
25	NEXCO西日本	西山 晶造	九州支社 保全サービス事業部 保全第二課 課長			
26	NEXCO西日本	林 義人	九州支社 保全サービス事業部 施設計画課 課長			
27	NEXCO西日本	久保田 佳宏	九州支社 保全サービス事業部 施設保全課 課長			
28	NEXCO西日本	三倉 義教	九州支社 保全サービス事業部 道路管制センター・交通計画課 課長			
29	NEXCO西日本	迫田 輝幸	九州支社 建設・改築事業部 部長			
30	NEXCO西日本	北畑 雅義	九州支社 建設・改築事業部 建設・改築統括課 課長			幹事
31	NEXCO西日本	中尾 和広	九州支社 建設・改築事業部 建設課 課長			
32	NEXCO西日本	濱崎 智洋	九州支社 建設・改築事業部 技術計画課 課長			幹事
33	NEXCO西日本	松山 裕幸	九州支社 建設・改築事業部 技術計画課 調査役			
34	NEXCO西日本	本山 和幸	九州支社 建設・改築事業部 改築課 課長			
35	エンジニアリング九州	藤間 秀之	エンジニアリング九州 常務取締役 経営企画本部長	○	○	
36	エンジニアリング九州	吉永 優	エンジニアリング九州 土木事業本部 土木技術第一部 部長	-	-	
	エンジニアリング九州	赤木 健二	エンジニアリング九州 土木事業本部 土木技術第一部 部長	○	○	2/1付後任
37	メンテナンス九州	馬場 照幸	メンテナンス九州 本社 常務取締役	○	○	
38	メンテナンス九州	寺本 丈夫	メンテナンス九州 本社 工務営業本部 常任参与 技術開発部長	○	○	
39	メンテナンス九州	水田 富久	メンテナンス九州 本社 工務営業本部 技術調査役	○	○	
40	エンジニアリング九州	藤本 繁雄	エンジニアリング九州 経営企画本部 企画部長	○	○	事務局
41	エンジニアリング九州	入江 壮太	エンジニアリング九州 経営企画本部 企画部 次長	○	○	事務局
計				19	14	

2) 連携事業報告内容

平成28年度包括連携協定の報告

平成28年度包括連携協定における連携事業として、以下の6項目を実施した。その詳細を報告する。

1. 平成28年度技術シンポジウム
2. 第8回連携推進会議
3. 道路工学実践教室
4. 特別講義
5. 現場見学会
6. 幹事会

1. 平成28年度技術シンポジウム

1-1. 開催概要

- (1) 日 時： 平成28年10月28日(金) 13:30~17:00
- (2) 場 所： 天神イムズ9F イムズホール (福岡市中央区天神 1-7-11)
- (3) 主 催： 九州大学
- (4) 共 催： 西日本高速道路(株)
- (5) 後 援： 国土交通省 九州地方整備局、 (公社) 土木学会西部支部
(公社) 地盤工学会九州支部、 (一社) 九州橋梁・構造工学研究会
(一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部

1-2. 開催内容

(1) テーマ

技術シンポジウム「はじまる・ひろがる・めぐる 九州の高速道路・新時代」

九州初の高速道路として植木IC~熊本IC間が昭和46年に開通してから45年が経過した。今年4月には、東九州道の椎田南IC~豊前IC間が開通し、九州の高速道路は延長約1,095kmと、さらにネットワークが広がった。また、1日あたり約75万台が利用し、九州の社会・経済活動の一端を支えている。

平成28年熊本地震では、九州道と大分道の被災により高速道路ネットワークが途切れ、緊急物資輸送などに影響を与えました。改めて高速道路は現代社会に欠かすことのできない社会基盤であることを実感した。

本シンポジウムでは、このように人・モノの交流を支える高速道路に期待される役割や将来の姿について考えることを目的として開催し、4名の方にご講演いただいた。

(2) プログラム

講演① (60分)

『ロジスティクスを支えるインフラの役割

－物流の歴史的変遷と、これからの課題－』

流通経済大学 流通情報学部 教授 苦瀬博仁

講演② (30分)

『広域観光と交通インフラについて』

一般社団法人 九州観光推進機構 専務理事 事業本部長 高橋誠

講演③ (60分)

『九州地域のレジリエンス －インフラ整備・維持管理の視点から－』

九州大学大学院工学研究院 附属アジア防災研究センター

教授 塚原健一

講演④ (30分)

『九州の高速道路について』

西日本高速道路㈱ 執行役員・九州支社長 北田正彦

1-3. 開催結果

(1) 参加者

技術シンポジウムの出席者は215名であった(H27年度298名)。その内訳を表1-1に示す。九州大学、NEXCOの参加者は116名となり、全体の約半数である。このことから、関係者以外への広報が課題であることがうかがえる。

表 1-1 シンポジウム参加者内訳

分類	参加者		分類	参加者	
	H27	H28		H27	H28
九州大学	47	21	一般企業	7	2
NEXCO	98	95	法人	14	10
官公庁	42	15	一般者	3	3
土木企業	82	64	マスコミ	5	5

(2) アンケート

技術シンポジウム参加者へ図 1-1 に示す項目についてアンケート実施した。アンケート集計結果を参考資料-1 に示す。

◆◆アンケートのお願い◆◆

技術シンポジウムへのご参加、誠にありがとうございます。

聴講した感想についてお答えください。本アンケート結果は、今後の技術シンポジウム開催において、活用させていただきます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◆回答者情報

※ 該当箇所に○をつけて下さい。

- (1) 性別 1.男性 2.女性 (2) 年齢 1.10～20代 2.30代 3.40代 4.50代 5.60歳以上
- (3) 職業 1.会社員（一般） 2.会社員（ゼネコン） 3.会社員（コンサルタント） 4.会社員（メーカー） 5.公務員
- 6.自営業 7.パート・アルバイト 8.大学（教職員・学生） 9.無職 10.その他（ ）

◆技術シンポジウムについて

(1) 技術シンポジウムの開催はどのようにして知りましたか？（複数回答可）

- 九大 HP Facebook（ NEXCO / 土木学会 ）
- メール通信（ 壬子会 / Qdai-mail / 九大学研都市メルマガ ）
- ポスター・チラシ 社内回覧 知人の紹介
- その他（ ）

■ポスター・チラシに○を付けた方： どこでご覧になりましたか？

(2) 講演の内容はどうでしたか？

- | | | | | | | | | |
|------------------------|---------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| ① 『ロジスティクスを支えるインフラの役割』 | 流通経済大学 苦瀬 博仁 | × | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ○ |
| ② 『広域観光と交通インフラについて』 | 一般社団法人九州観光推進機構 高橋 誠 | × | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ○ |
| ③ 『九州地域のレジリエンス』 | 九州大学大学院工学研究院 塚原 健一 | × | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ○ |
| ④ 『九州の高速道路について』 | 西日本高速道路株式会社 北田 正彦 | × | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ○ |

<敬称略>

⑤ 聴講した感想やもっと聞きたかった内容など、お聞かせください。

(3) 今後、聞きたいテーマがありますか？ 興味のあるキーワードに○をつけ、その理由などをご記入ください。

- | | | | | | |
|---------|--------|---------|--------|--------|--------|
| 「キーワード」 | 防災・減災 | 構造物の老朽化 | 点検技術 | 長寿命化対策 | 環境負荷低減 |
| | 新技術の開発 | 事業の海外展開 | ITS・情報 | 技術伝承 | その他 |

(4) シンポジウム全体を通して、感想や要望などありましたら、お聞かせください。

アンケートのご協力ありがとうございました。
お帰りの際、受付のアンケート回収ボックスへ投函をお願いいたします。

図 1-1 アンケート内容

2. 第8回連携推進会議

2-1. 開催概要

- (1) 日 時： 平成29年2月15日(水) 15:00~17:30
- (2) 場 所： 西日本高速道路(株) 九州支社 2階会議室
- (3) 出席者： 37名 内訳：九州大学8名、NEXCO西日本28名 ←H27出席者
- (4) 主な議題：
- 1) 包括連携協定 平成28年度報告、平成29年度の計画
 - 2) NEXCO西日本からの報告及び事業について
 - ①九州支社 建設・改築事業部報告
 - ②九州支社 保全サービス事業部報告
 - ③本社 NEXCO西日本における最近の動向
 - 3) 研究紹介
 - 4) 共同研究の成果(中間)報告

表2-1に示す研究について、九州大学より報告を行う。

表 2-1 平成28年度共同研究一覧

No.	教員名	研究題目	備考
1	日野 伸一 教授 園田佳巨教授 玉井宏樹助教	あと施工アンカーの性能評価に関する研究	
2	田中 敬二 教授	ウルトラファインバブル水の界面特性に関する研究	代理発表：松野寿生准教授
3	貝沼 重信 准教授	鋼構造物の腐食技術に関する研究	
4	陳 光齊 教授	のり面対策の有効性に関する数値解析的研究	
5	笠間 清伸 准教授	のり面の安定解析に関する研究	資料のみ
6	三谷 泰浩 教授	道路構造物管理におけるモニタリング手法の検討に関する共同研究	資料のみ
7	外井 哲志 准教授	車線規制区間でのスムーズな合流のための交通誘導対策に関する研究(仮)	研究紹介

3. 道路工学実践教室

3-1. 開催内容

平成 28 年度の研究（講義）テーマは道路構造物（橋梁）とし、自主研究及び現場実習を実施した。講義内容等を表 3-1 に示す。

表 3-1 平成 28 年度 実施内容・プログラム一覧

区分	実施日	講義内容
事前講義	4 月 22 日（金）	NEXCO 西日本の事業概要 ※事前講義中止 ⇒ 講義資料配布で対応
自主研修 研究	4 月～7 月	各大学での講義や自主研究
集中講義	8 月 2 日（火）	10：45～11：00 開講式
		11：00～12：00 保全サービス事業の概要
		13：00～14：20 交通管制室・施設制御室の見学
8 月 3 日（水）	14：30～15：30 高速道路の点検・検査手法	
	15：40～16：40 コンクリート構造物の劣化過程及び非破壊試験	
	16：50～17：20 構造物点検及び非破壊試験実習概要説明	
8 月 6 日（木）	9：10～14：10 構造物点検及び非破壊試験実習	
	14：20～17：20 点検結果のまとめ及び対策方法の立案実習	
	9：10～11：20 点検結果等の発表会及び解説について	
8 月 5 日（金）	11：30～15：50 大規模更新を想定した RC 床版取替検討説明・実習	
	16：00～17：00 大規模更新を想定した RC 床版取替検討実習解説	
	17：00～ 発表会について連絡事項	
発表会	8 月 5 日（金）	10：10～16：10 発表会 16：30～ 講評および閉講式

3-2. 開催結果

(1) 参加者

13 名（九州大学 8 名、鹿児島大学 5 名）

(2) 学生アンケート

参加学生へ実施したアンケートの結果を参考資料-2 に示す。質問項目は以下のとおりである。

<質問項目>

- 1) 各講義への感想
- 2) 講義全体の感想
- 3) 今後の課題設定について
- 4) NEXCO 西日本に対する自由意見
- 5) 実践教室を終えて思うこと

(参考) 道路工学実践教室 実行委員名簿

(H28.4.1時点)

職名	氏名	所属名及び役職名
委員長	三谷 泰浩	九州大学大学院 工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授
委員	佐川 康貴	九州大学大学院 工学研究院 社会基盤部門 准教授
委員	山尾 敏孝	熊本大学大学院 自然科学研究科 教授
委員	審良 善和	鹿児島大学大学院 理工学研究科 准教授
事務局	赤木 渉	NEXCO 西日本 九州支社 建設・改築事業部 調査役
事務局	松山 裕幸	NEXCO 西日本 九州支社 建設・改築事業部 技術計画課 調査役

4. 特別講義

4-1. 開催概要

土木工学に関連する様々な職業を通し、土木技術者としての進路やキャリアを思い描くことを目的とした「土木工学総合演習」において、特別講義を実施した。

- (1) 日 時： 平成 28 年 12 月 22 日 (木) 13:00~14:30
- (2) 場 所： 九州大学 伊都キャンパス 西講義棟
- (3) 講 師： NEXCO 西日本 九州支社 総務企画部 企画調整課長 野田主馬
- (4) タイトル： 「高速道路会社の仕事とキャリアパス」

4-2. 内容

(1) 講義内容

1) 高速道路について

高速道路の特徴、老朽化対策、ストック効果の例など、時事を交えた話題を中心に紹介。

2) 高速道路会社について

設立経緯や事業スキームを説明、会社で働く人たち、土木系社員の仕事内容を説明した。「会社で働くひとたち」では、NEXCO 西日本グループ全体で多くの仕事がある中、NEXCO 西日本の社員が、事務所、支社、本社で働く様子を主に写真で紹介。「土木系社員の仕事内容」では、保全事業、建設事業について紹介した。

3) 土木系社員の入社後のキャリアパス

入社後の一般的な異動パターンを説明し、具体例として講師のキャリアパスを紹介。

(2) 参加者

80名 (学部3年生)

5. 現場見学会

5-1. 開催内容

NEXCO 西日本が保有する土木工学の実践的な技術を体験することを目的とし、九州大学学生を対象とした現場見学会を開催した。

(1) 長崎自動車道四車線化工事

- ・日 程： 平成 28 年 12 月 9 日 (金)、10 日 (土)
- ・内 容： ①長崎高速道路事務所内見学
②中里トンネル
③日見夢大橋 (下部工)
④小城 SIC (遠望目視)
⑤NEXCO 社員との意見交換会
- ・参加者： 学生 11 名 (学部 3 年生 6 名、修士生 4 名、研究生 1 名)

(2) 新名神高速道路建設現場

- ・日 程： 平成 29 年 1 月 19 日 (木)
- ・内 容： 高槻 IC～神戸 JCT 間、橋梁、トンネル、SA 建設現場
- ・参加者： 教職員 3 名

5-2. 次年度開催に向けて

今回の反省点等を踏まえ、次年度も継続して開催したい。
現在、参加学生へアンケートを依頼中である。

6. 幹事会

前述 5 項目の事業実施にあたり、詳細な検討は幹事会にて行った。幹事会の実施回数、内容を表 6-1 に示す。

表 6-1 幹事会実施内容

回数	日程	時刻	場所	議事	出席者
1	H28.6.20 (月)	11:00～ 12:00	NEXCO西日本 九州支社 副室	1) 平成28年度 委員名簿 2) 平成28年度 事業について 3) 第8回技術シンポジウムの開催(概要の検討)	九州大学 三谷教授 他4名 NEXCO西日本 野田課長 他5名
2	H28.7.20 (水)	16:00～ 17:30	NEXCO西日本 九州支社 副室	1) 第8回技術シンポジウムの開催(概要の決定) ・ テーマ、スケジュール、会場、後援依頼決定 ・ 講演者検討 2) 学生の現場見学会開催検討	九州大学 三谷教授 他3名 NEXCO西日本 野田課長 他3名
3	H28.8.16 (火)	16:00～ 17:40	NEXCO西日本 九州支社 副室	1) 第8回技術シンポジウムの開催 ・ 開催内容確定 ・ 広報資料、関係者当日スケジュール検討 2) 学生の現場見学会 ・ 現場確定、日程検討	九州大学 三谷教授 他4名 NEXCO西日本 兼澤課長 他5名
4	H28.9.20 (火)	16:00～ 17:30	NEXCO西日本 九州支社 副室	1) 第8回技術シンポジウムの開催 ・ 関係者当日スケジュール・担当作業、ホールレイアウト確定 ・ 司会シナリオ検討 2) 各事業日程調整 ・ 学生の現場見学会、特別講義	九州大学 三谷教授 他2名 NEXCO西日本 野田課長 他3名
5	H28.12.15 (木)	16:00～ 17:30	NEXCO西日本 九州支社 2F 203会議室	1) 第8回技術シンポジウム 開催結果報告 ・ 開催結果 ・ アンケート集計結果 ・ 反省点 2) 第8回連携推進会議 開催概要検討 ・ プログラム検討、NEXCO・研究報告内容確認	九州大学 笠間准教授 他1名 NEXCO西日本 兼澤課長 他4名
6	H29.1.24 (火)	17:00～ 18:00	NEXCO西日本 九州支社 1F 101会議室	1) 第8回連携推進会議の開催 ・ 産学連携事業報告、次年度計画 確認	九州大学 三谷教授 他4名 NEXCO西日本 野田課長 他2名

3) 次年度計画

九州大学と西日本高速道路(株)の包括連携協定 平成29年度 実施概要

1) 包括連携協定

国立大学法人九州大学（以下、九州大学という。）と西日本高速道路(株)とは、社会実用につながる学術研究の振興と研究成果の社会活用の推進を図るための包括的な連携推進に関する協定である。

2) 技術交流会（シンポジウム）

技術交流会とは、高速道路の建設、維持管理、環境等に関わる技術の社会活用の推進を図ることを目的に開催する。

3) 連携推進会議

連携推進会議とは、九州大学の有する基礎研究成果と西日本高速道路(株)の有する市場志向の技術経営力について、技術交流の推進を図ることを目的に開催する。

4) 道路工学実践教室

道路工学実践教室とは、学生に高速道路の建設・管理の現場を提供し、土木（道路）工学の実践的な技術体験を通じ大学等の教育拡充に寄与すると同時に、高速道路事業の理解促進ならびに各大学との技術交流を図ることを目的に開催する。

5) 特別講義

特別講義とは、連携推進教授や西日本高速道路(株)から有識者を招聘し、高速道路の建設・維持管理、今後の動向等についての講演を行うことで、学生が業界の現状や分析等を学ぶことを目的に学部・院生を対象として毎年1回程度実施する。

6) 共同研究の推進

共同研究の推進とは、社会実用につながる学術研究について分野を限定せず拡充することを目的とし、実施する。

7) 現場見学会

現場見学会とは、NEXCO 西日本が保有する技術を体験・見学し、実践的な土木工学を学ぶことを目的とし、学部・院生を対象として実施する。道路工学実践教室のような長期間ではなく、単発的に実施する。

8) 幹事会

幹事会とは、上記の技術シンポジウム等を円滑に開催するため、九州大学と西日本高速道路(株)の幹事で意見等を集約して企画内容、議事内容等について審議に諮り議論を行う会議である。

【平成29年度予定】

検討事項	H28年度												H29年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 包括連携協定																								
(2) 技術シンポジウム							10/28: 第8回 ●																	
(3) 連携推進会議											2/15: 第8回 ●													
(4) 道路工学実践教室	4/22: 事前講義 ●												4/●: 事前講義 ◎											
(5) 特別講義																								
(6) 共同研究の推進																								
(7) 現場見学会																								
(8) 幹事会																								

※●実施済み、◎予定

■実施内容

- (1) 包括連携協定: H29年度も包括連携協定を自動更新。
- (2) 第9回技術シンポジウム: 10月～11月頃に開催予定(一般者対象)。
※6月頃までに開催日、規模、場所等を設定し、各方面と調整を進める
- (3) 連携推進会議: H30年2月、第9回連携推進会議を実施予定。
- (4) 道路工学実践教室: 4月～8月で実施。H29年度テーマは●●(舗装?)。
現地調査や補修計画等、実習をメインとしたプログラムを検討中。
- (5) 特別講義: 九州大学学生を対象とした、連携推進教授、准教授の特別講義。
- (6) 共同研究の推進: 九州大学の研究成果の活用、NEXCOのニーズに対する新規共同研究の検討。
- (7) 現場見学会: 対象者、現場と開催時期・内容を調整し、実施する。

4) 参考：第7回連携推進会議 座席表

九州大学 西日本高速道路(株) 第7回 連携推進会議 座席表

